

Trait d'union

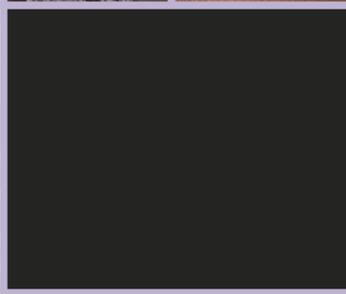
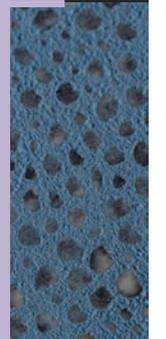
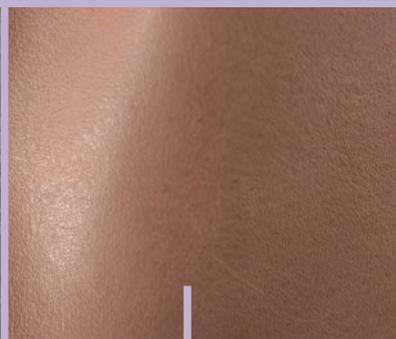
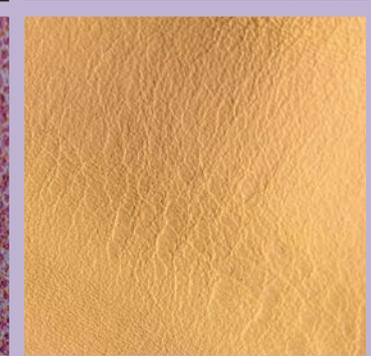
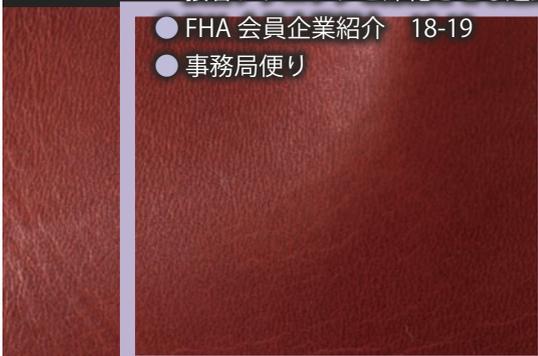
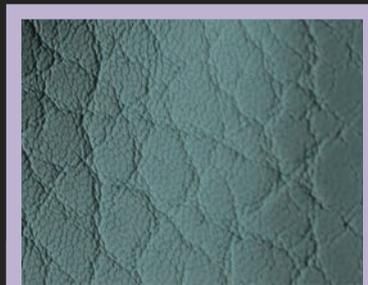
トレデュニオン

VOL. **54**
2017-4



- FHA シューフィッター補習講座
イタリア靴業界・研修旅行 2-5
- SFC 西日本支部 補習講座
神戸医療福祉専門学校三田校見学 6-10
- SFC 東日本支部 補習講座
接客テクニックを深化させる運動機能解剖学 Part 1 11-17

- FHA 会員企業紹介 18-19
- 事務局便り



一般社団法人 **足と靴と健康協議会**
FOOT, FOOTWEAR AND HEALTH ASSOCIATION

FHA シューフィッター補習講座 イタリア靴業界・研修旅行

2016年11月21日(月)～11月26日(土)

2016年11月、2年に1度のFHA シューフィッター研修旅行を開催いたしました。視察先は靴の本場イタリアのフィレンツェとミラノ。参加者は24名と大盛況でした。ご参加いただいた皆様からのコメントと写真で4泊6日の旅行を振り返ります。

11月22日(火) フィレンツェ

● Scuola Di Cuoio

(スクオーラ・ディ・クオイオ皮革学校見学)

サンタクロチェ教会の奥にある皮革学校。
13世紀末の修道院が起源の建物が歴史の重さや伝統を感じさせ素晴らしい。



サンタクロチェ教会

奥の路地を進むと
学校がある。



革に金箔を貼る工程は、見ている自分が息を止めてしまうほど繊細な作業。

● **Stefano Bemer**
(スティファノ・ベーメル工房見学)

日本でも有名な高級紳士靴ブランド。
創業者のスティファノ・ベーメル氏は若くして亡
くされましたが、意志を継いだ方々が一足一足
丁寧に手作りしています。



ロマネスク風の入口



オーダー木型のツリーが絵になります。



日本人の職人が3人も
いて誇らしい。

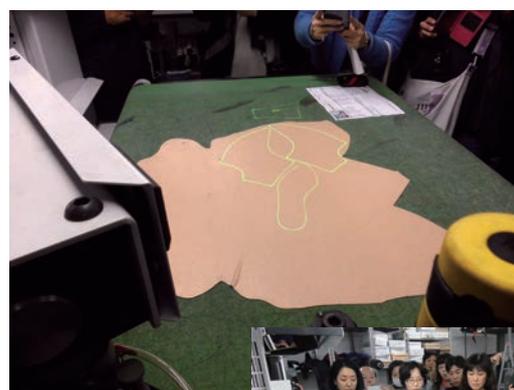


惚れ惚れするような本物の「良い靴」は芸術品。

● **Sax** (サックス工場見学)
フィレンツェ郊外の婦人靴メーカー。



機械化された工場
で量産靴を生産。



型紙からアッパーを
レーザーで自動作成
できる。





フィレンツェのシンボル『幸運の子豚』



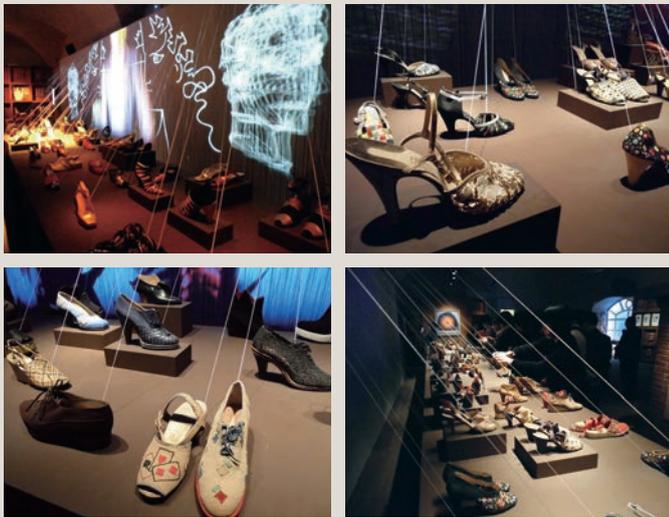
ポンテ・ヴェッキオ (Ponte Vecchio)

11月23日(水) フィレンツェ

● Museo Salvatore Ferragamo
(フェラガモ博物館&ショップ見学)



博物館は本店の地下にある。
世界中のセレブの木型が何気なく飾ってある。



今シーズンのコレクションとして発表されても
違和感の無いデザインばかり。

11月24日(木) ミラノ

● MODA PELLE ACADEMY MILANO
(モーダ・ペレ・アカデミー特別講演)



イタリアの権威ある
ファッション機関。
業界誌「MODA PELLE」
を発行。
ここであの雑誌の元が
作られているのかと感
銘を受けました。
ファッショントレンドの
講義は素晴らしかった。



『最後の晩餐』 サンタ・マリア・デルレ・グラッツィエ教会

● **SPELTA MIRANO**

(スペルタ・ミラノショップ見学)



全員が入りきらずに十分に見る事ができなかった。



かわいい店にかわいい靴がいっぱいありテンション UP !

Spelta Milano
2016年11月25日

Un gruppo di giapponesi in visita, partecipanti ad un corso di calzatura e tutti i suoi processi, sono venuti a trovarci ieri in Boutique.
La nostra Anna ha spiegato loro la nostra storia e la nostra lavorazione GoodYear.

#madeinitaly #speltamilano #handmade

翻訳を見る



いいね! コメントする シェアする

あなたと他11人

シューフィッター一行の来店時の様子がお店のフェイスブックにアップされています👍

● **STIVALERIA SAVOIA**

(スティバレリア・サヴォイアショップ&工房見学)



今回の訪問先で最も興味深かった。職人の本物のハンドゾーンを間近で見ることができて感動!



ご参加の皆様、お疲れ様でした〜♪



SFC 西日本支部 補習講座 神戸医療福祉専門学校三田校見学

2016年8月24日（木）兵庫県三田市にある神戸医療福祉専門学校三田校を訪問して設備と授業を見学しました。御校は当会の会員企業で毎年、多くの整形靴科の生徒さんがシューフィッター養成講座を受講されます。

ご多忙の中、長時間に渡り熱心にご説明いただいた整形靴科学科長 辻野 道子様をはじめ、我々を快く受け入れて下さった先生方、生徒の皆様がこの場をお借りしてお礼申し上げます。見学の内容を写真中心にご紹介いたします。

報告者 SFC 西日本支部 大持 賢二

1

義肢装具の制作や組み立てられた義肢装具の身体への適合状態や、歩きやすさなどの調整を行なうための実習室です。自然な姿勢・歩き方を観察できるように、広い空間に大型の鏡や安全のための平行棒などが設置されています。各テーブルには大型の万力が四隅に据えつけてありました。



実習室全景



鏡、平行棒、万力

2

靴のアッパーを製作する実習室です。革を縫い合わせる特殊なマシンや製作者のスタイルに対応できる高さの異なる作業台など機能的にレイアウトされています。



特殊マシン



室内の温度、湿度も管理されている



3

義肢装具を製作するための採寸やギブス採型を行なうための実習室です。実技評価試験にも使用できるように設計されています。プライバシーを考慮した個室では、採型後の洗浄がそのまま行えるよう、流し台も備えられています。



実技評価試験にも使用できるスペース



プライバシーを考慮した個室



流し台も備えられている

4

カービングマシン、帯鋸、ボール盤など、義肢装具製作に必要な加工機械を効率的にレイアウトした実習室です。作業中にやむを得ず生じる粉塵に対して、随所に集塵装置が設置されています。



ボール盤



ベルトサンダー



集塵装置付カービングマシン

5

義肢装具・整形靴製作を行なう工作機械を備えた実習室です。材料を削るグラインダーやプラスチックを軟化させる電気炉をはじめ最新式の機械が並んでいます。



カービングマシン



バッファー



グラインダー

6

整形靴科・義肢装具士科において実際に患者さん（モデルさん）を招いての採型を行なう実習教室です。昇降イスや洗面台を付設した採型台など、機能的にレイアウトされています。



全身型渦流浴発生装置（バイブラバス）



洗面台を付設した採型台



ちょうどこの日は、足に問題を抱えておられる男性を招き、マイスターによる採型デモンストレーションが行なわれていました

7

整形靴製作を学ぶ実習室です。木型（靴型）の修正や靴のつり込み等の作業を中心に行います。作業台は教員や学生同士のコミュニケーションが図りやすい円形にしてあります。



靴底圧着機



木型（靴型）



円形の作業台

特にスポーツ義足やインソール、足変形に対する整形靴の臨床研究が行なわれており、工房、機械室、採型室、待合室が機能的に配置されています。近代的な義肢装具クリニックのモデル施設となっています。

この研究室で制作した整形靴を中心とする装具を実際に三田市近隣の方々にご使用いただいているそうです。



義肢の採型治具



工房作業台・カウンター



採型台

- 若かったら入学したかった。
- 学生の皆さんは常に明るく挨拶をされ、勉強だけではなく、人間としての教養も合わせて身につけられているように感じた。
- 普段は見ることのできない施設や機械の見学、靴の作成の現場を見ることができ貴重な体験で、たいへん勉強になった。
- 靴を作るためのミシンや削る機械、足の採型などたいへん興味深かった。
- 仕事で靴の企画をしていて思い描く靴ができない事にモヤモヤしていたので、こういった靴作りの勉強ができる場所があることが分かり良かった。
- 先生の説明が大変わかりやすく、靴と身体の間がりの大切さを感じた。
- 実習授業を見ることができてとても良かった。
- 多彩な授業で専門的な技術を身につけられることが凄いと感じた。
- このような専門学校があることを正直、初めて知って驚いた。
- ここで学んだことを活かして社会に貢献できる仕事に就くのだと思った。

- 暑い中、行ったり来たりがちょっと大変でした。
- 色々学んだことを店頭の接客に活かしていきたい。
- 靴の専門知識を学べる学校が近くにあったことを初めて知った。
- 案内の先生がとても真面目で真剣さが伝わってきた。
- とても充実した学校なので知人にすすめたい。
- 靴を作る過程や機械などが間近に見られて大変勉強になった。
- 石膏、樹脂、シャームなど初めて触れることができ勉強になった。
- マイスターの採型作業をもう少し見たかった。
- 整形靴を普通の靴にみせる努力など足に障害があってもスタイリッシュな靴が履ける人が大勢生まれてくると思うと楽しみになる。
- 時間に制約があるので仕方ないがもう少し詳しく知りたかった。
- 先生には長時間にわたり熱心に説明頂き感謝している。ありがとうございました。

参加者の感想



SFC 東日本支部 補習講座

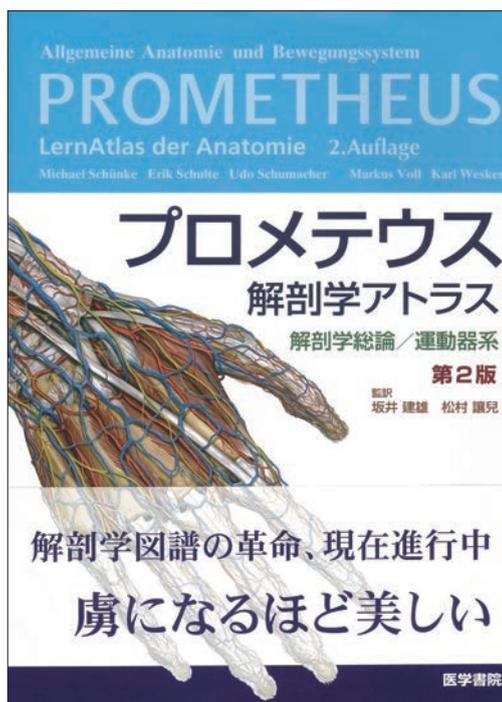
接客テクニックを深化させる運動機能解剖学 Part 1

講師 阿部 薫氏（新潟医療福祉大学大学院 義肢装具自立支援学分野長 教授）

2016年9月13日（火）東京・両国の国際ファッションセンター（KFC）にて、当会のプライマリー、バachelorコース養成講座講師の阿部薫先生をお招きして「解剖学の基礎の基礎を学ぶ」という新しい切り口の講座が開催されました。阿部先生の補習講座はいつも大人気ですぐ満員になりますが、今回はいつもよりもさらに早く定員が埋まってしまい、受講できないシューフィッターが続出してしまった事をこの場を借りてお詫び申し上げます。丸一日かけてじっくり学んだ講義内容の一部をご紹介します。

報告者 SFC 東日本支部 林美樹

1. 解剖学の基礎の基礎



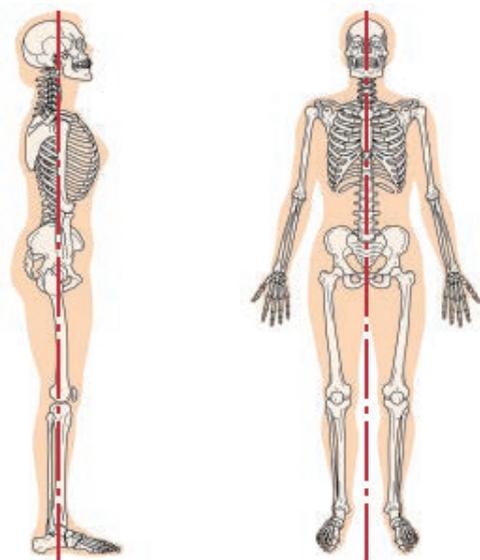
今回と2017年の2月の2回にわたって接客に役立つ解剖学の講義を行います。今回は動かない解剖学、次回は動きの解剖学です。今回は解剖学アトラス「プロメテウス」をもとに講義します。

解剖学は名前、場所、形を覚えることが重要です。最初は解剖学の基礎の基礎、として全身の骨や筋肉を覚えましょう。

解剖学は日本では明治以降、外来語を日本語に訳したもので、人体の読み方はすべて音読みがルールになります。（一部例外あり）

たとえば頭は「とう」と読み「あたま」とは読みません。同じく足は「そく」、骨は「こつ」です。また位置や方向を現す用語も音読みです。外側は「がいそく」で「そとがわ」ではありません。同じく内側は「ないそく」です。読み方で迷ったら音読みにすれば正しいと考えてください。

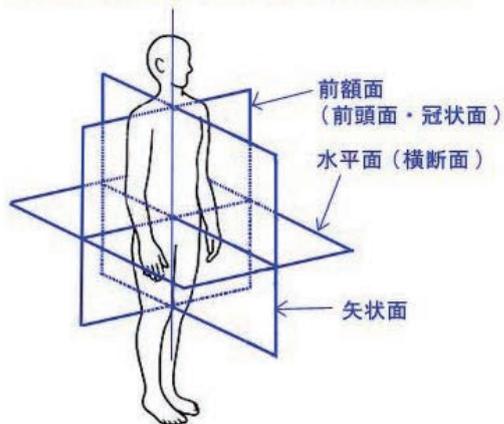
まず解剖学的基本姿勢を知ってください。それは手の平を前にして立った姿勢のことを指します。



参考 URL : <http://www.toshima.ne.jp/~symmetry/shinso.html>

次に人体の主要な平面と軸について覚えましょう。

解剖学で使う人体を横切る『面』の名称



参考 URL : <http://www.takatsu-chiro.com/yougoshu/name-men.htm>

「矢状面」と言うのは、人を真横から見た時の面をいいます。

「冠状面」または「前額面」は、人を前後から見た時の面です。

「水平面」は、人を上から見た時の面です。

位置と方向の用語で重要なものとして近位と遠位があります。体の中心（体幹）に近い位置を近位、体幹から遠い位置を遠位と言います。

全身の重心線は第2頸椎から頸胸椎境界、胸腰椎境界、股関節、膝関節、距腿関節、を通過しています。いわゆるバランスが良いという状態です。



参考 URL : <http://shisei-shirokuma.com/shiseikyousei.html>

最後に重心線は舟状骨に落ちます。舟状骨は内側縦アーチの頂点でもあります。

ちなみに頸椎は7、胸椎（肋骨につながっている）は12、腰椎は5あります。

全身の骨の数は203から206。運動器系の筋肉は約400あります。

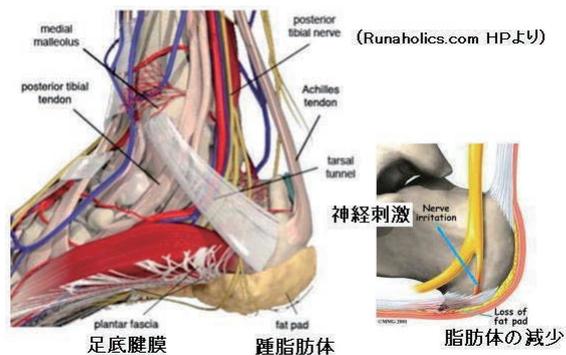
関節は二つ以上の骨で構成されています。関節の名前は構成している骨の名をそれぞれ取ってつけられています。

阿部先生のためになる豆知識①

糖尿病の方と関節リュウマチの方、どちらの靴選びがやりやすいかというと、糖尿病患者の方です。理由は糖尿病の方は痛みを感じないからです（これは皮肉です）。極端に言えばどんな靴でも履けてしまいます。リュウマチは靴を履かなくても痛いので靴選びは大変です。

2. 下肢関節運動の仕組み

・ 踵の脂肪層



参考 URL : <http://blog.goo.ne.jp/ango-shinkyu/e/311993b05ae2de14740489939b56ff08>

踵の脂肪層は非荷重位で男性は約 1.5cm あります。しかし年を取ると半分くらい薄くなってしまいます。特に女性は薄くなるので歩いた時、踵が痛くなる方が多くなります。靴選びは、クッション性があるものを勧めて下さい。アウトソールのクッションが良い物というよりも靴の中のクッションが良い物の方がいいです。

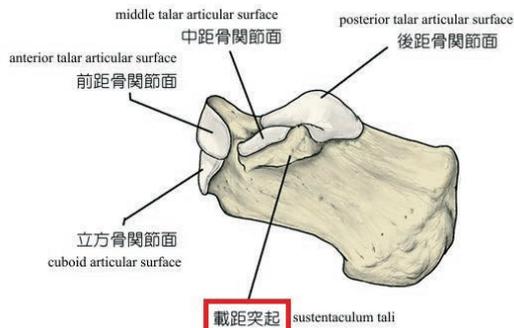
販売するときは年配者向けではなく踵が痛い人向けというキャップフレーズで売るのが良いです。

阿部先生のためになる豆知識②

動物は体の大きさに寿命が比例します。大きい方が寿命は長いのです。猫よりも象の方が長生きするのはこの理由によります。人は体の大きさから考えると寿命は 40 年くらい、頑張っても 45 年です。だから厄年が 42 歳と言うのです。栄養状態が良くなり医療の発達で長生きしているため体や足の問題がこれだけ多く出てくるわけです。

・ 関節を作る骨と関節の概観

プライマリーコースの授業に出ない大切な足の部位として載距突起があります。踵骨の一部で内果の真下にあります。外反扁平足はこの下にパッキングするのが一番有効です。ちなみに健全足の場合は筋肉のアーチの頂点である楔舟関節の下にパットを入れます。単純扁平足（足長方向に延びるのみ）の時は舟状骨の下にパットを入れるのが効果的です。

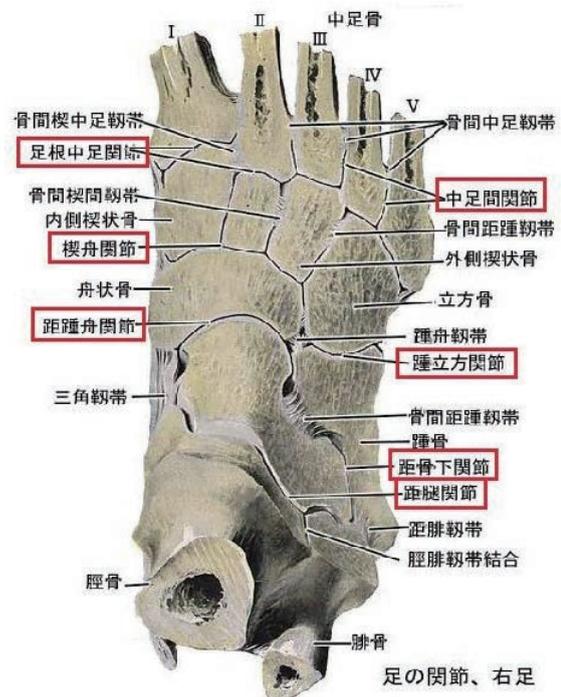


参考 URL : <http://www.i-l-fitness-jp.com/aboutbody/kokkaku/MB5-05-24.html>

・ 足の関節と筋肉

足には以下の関節があります。近位から、距腿関節（足関節）、距骨下関節、踵立方関節、距舟関節、横足根関節（ショパール）、楔舟関節、楔間関節、楔立方関節、足根中足関節（リスフ

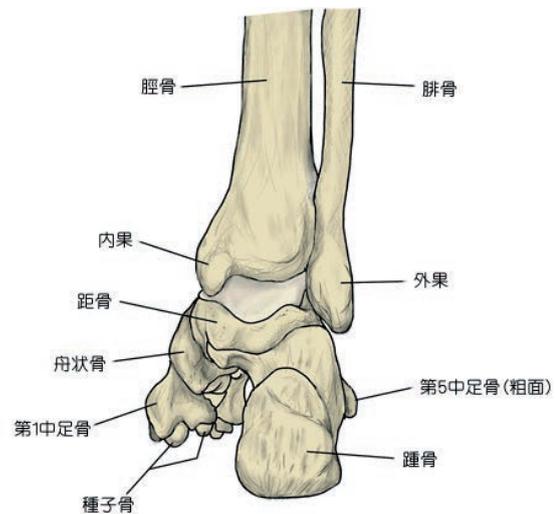
ラン）、中足間関節（ここが緩いと外反母趾になりやすい）、中足趾節関節（MTP または MP）、近位趾節間関節（PIP）、遠位趾節間関節（DIP）です。



参考 URL : <http://yoriyoihibio.blog.jp/archives/20608015.html>

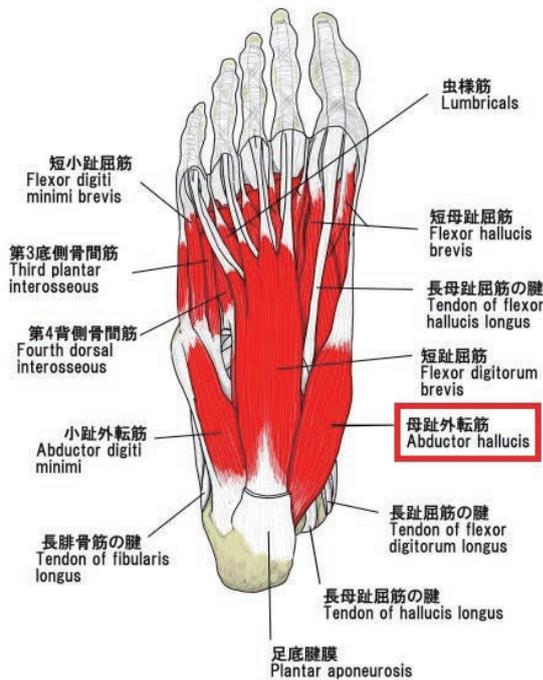
中足骨の間にある筋肉が骨間筋で、この筋肉が MP を曲げる役割を持っています。多くの方が知っているストレッチでタオルギャザーと言うものがあります。足趾でタオルを引っ張り、MP を曲げる事によって開張足の改善になるというのですが、実際 MP は骨間筋が動かしているもので開張足の改善にはならないと考えられます。

足の骨を後ろから見ると踵骨がわざと外側についているのが分かります。これは着地時に体重がまっすぐに載るためです。



参考 URL : <http://gensun.org/wid/1102283>

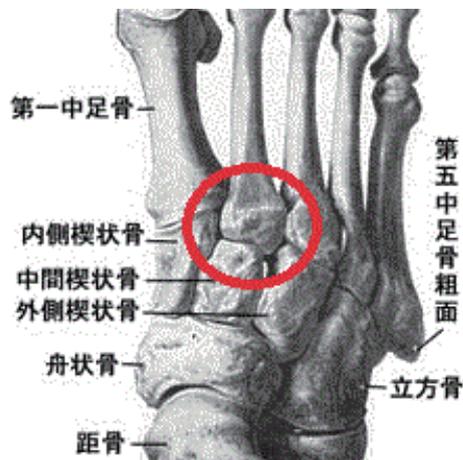
母趾外転筋は載距突起と舟状骨の間くらいにある筋肉で母趾を外転させます。これがしっかりしていれば外反母趾になりにくいのです。



参考 URL : <http://www.i-l-fitness-jp.com/aboutbody/muscle/MB2-13-02.html>

位置はくるぶしの前、指1本分くらいで靴を履いていると衰える筋肉でもあります。足趾をパーにしたときにここを押してみてください。張っていればこの筋肉が強いということで外反母趾になりにくいのです。ぺこぺこしていたら弱っている証拠です。

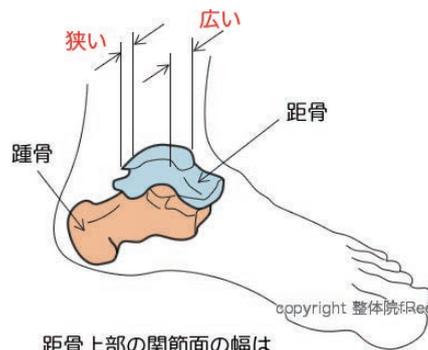
足に関しては第2趾が中心になりここから離れると外転、近づくと内転と言うことになります。なぜ第2趾が中心になるかというと、第2中足骨のみ中間楔状骨に入り込んでいて（ほぼ構造）動かないので中心になります。ちなみに手は中指が中心になります。



参考 URL : <http://yoriyoihibio.blog.jp/archives/20608015.html>

足関節

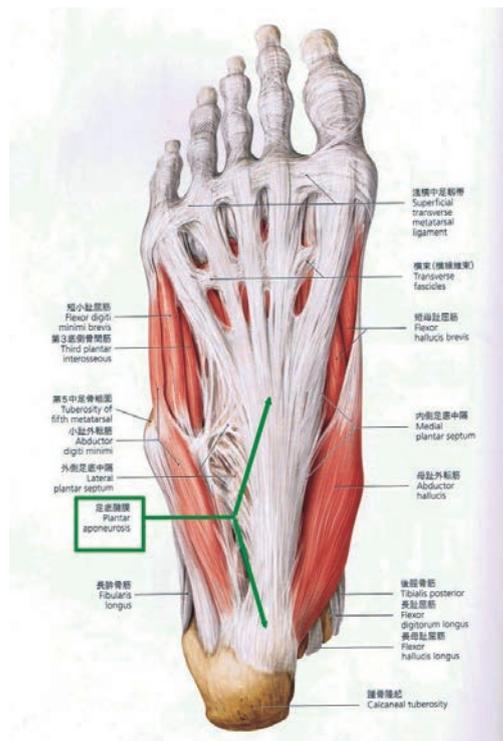
良く見ると距骨滑車の前面と後面の幅が違っていています。前が広くて後ろが狭くなっています。これが背屈よりも底屈の方が不安定の理由になります。背屈の時は足首がしっかりホールドされますが、底屈の時はガタガタして不安定です。底屈と言うことはまさにハイヒールポジションです。ですからハイヒールを履くと足関節がガタガタするのです。関節の遊びが大きいともいえます。そしてその不安定な状態を筋肉が止めようとするので疲れやすいのです。



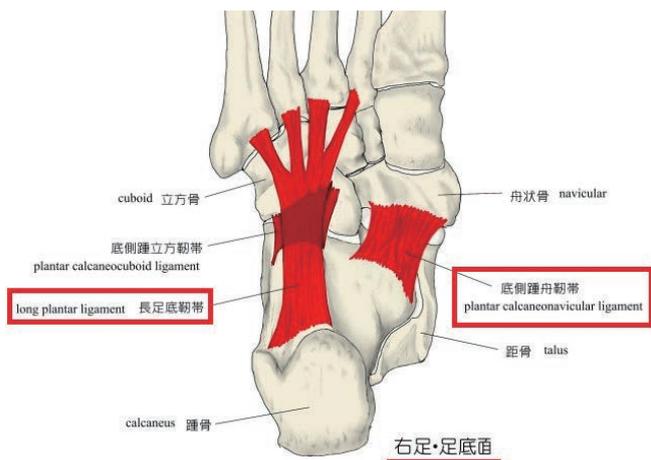
参考 URL : <http://www.alive-well-style.com/2011/05/25/high-heel-1/>

ハイヒールに関してですが日本人女性の場合、実験の結果、ヒールが中心線から7~8mm外側についている方が安定することが分かりました。

足のアーチを構成するものが足底腱膜、長足底靭帯、底側踵舟靭帯の3つです。



参考 URL : <http://physical-care.e-chiryu.jp/article/15096027.html>



参考 URL : <http://www.i-l-fitness-jp.com/aboutbody/kokkaku/detail-ing-2/calcaeus-44.jpg>

底側踵舟韧带はスプリング韧带ともいいます。この韧带が伸びきっていると扁平足は治りません。押したとき痛ければ最近扁平足になったばかりなので治すことが可能です。

距骨下関節は45度動くのでぐるぐる運動ができ、スムーズな体重移動ができます。

阿部先生のためになる豆知識③

骨格標本はインド人がモデルです。新鮮な？遺体をそのまま手に入れることができたのはインドでした。亡くなった後、遺体をガンジス川に流すからです。それを拾って商売にする人たちがいました。そのため骨格標本はインド人がモデルでイギリスが世界に供給していました。

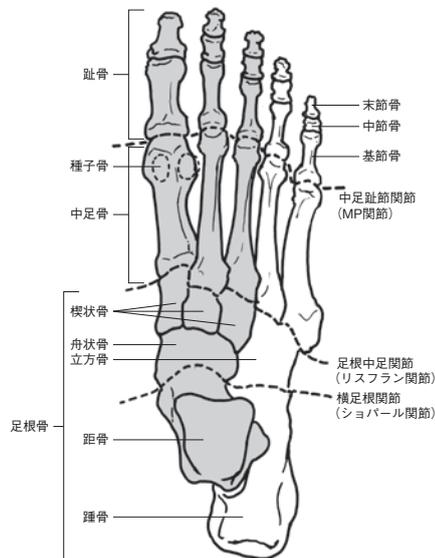
・ 外反・内反と回内・回外



外反・内反は足関節の中心が回転軸になります。内側に足が倒れこむと踵骨外反、外側に倒れこむと踵骨内反です。

回外・回内は足の中心が回転軸になります。ですから内側に倒れこむと回内、外側に倒れこむと回外ということになります。

・ 足は2つのグループに分かれます。



参考文献：プライマリーコーステキスト改訂5版

内側足放線は、距骨・舟状骨・楔状骨・第1～3中足骨・第1～3趾骨で構成されています。

外側足放線は、踵骨・立方骨・第4、5中足骨・第4、5趾骨で構成されています。

つまり足は2階建て構造であり、距骨下関節で動く仕組みになっています。これはもともと別々だったものが長い年月の間につながったと考えられています。そのため神経が繋がったところが痛むことがあります。これがモートン病です。

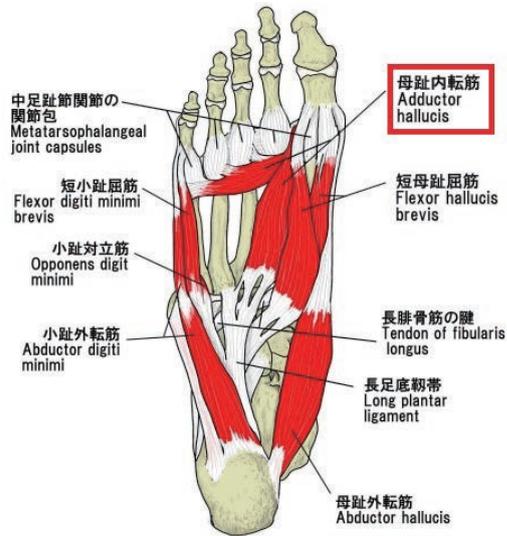


参考 URL : <https://reborn2012.com/zakosushinkei/1919>

外側足放線は地面についているので安定しています。基本的に内側足放線がガタつくことが多いです。そのためパット調整は内側が重要になってきます。

・アーチと筋肉とパット調整

横アーチの広がりに戻すのは母趾内転筋の横頭です。



参考 URL : <http://www.i-l-fitness-jp.com/aboutbody/muscle/MB2-13-03.html>

これを押すと第 1 中足骨骨頭を中に戻すことができます。そのため開張足の補正には中足骨パットを入れ、体重をかけた時にこの筋肉にテンションを与え効果を出していきます。

後脛骨筋と長腓骨筋もアーチを挙げる筋肉です。



参考 URL : <http://rihakyoku.com/ankle-dorsiflexion/>



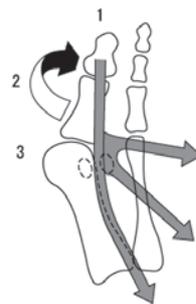
参考 URL : <http://www.i-l-fitness-jp.com/aboutbody/muscle/detail-img/detail-055-1.jpg>

阿部式のパット調整は、筋肉を押し上げて足の状態を復元するという考えです。

能動的安定化装置が筋肉、受動的安定化装置が靭帯です。足裏の筋肉は自分の意志で動かせないのでパッドやインソールで変えていくのが一番効果的です。

急激なアーチ変化は体重が増えた・高いところから飛び降りた・妊娠して体重が増えた、などが原因です。

横アーチが広がると外反母趾になりやすくなります。横アーチの立て直しをすることが大事です。外反母趾になりはじめると、どんどん悪くなるのは筋腱の動きのためです。

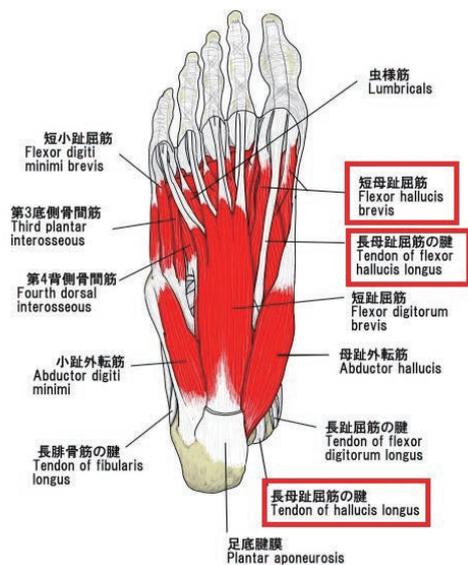


1. 母趾屈伸腱の走行が外側へ偏移
2. 腱の付着部位により、第一中足骨と基節骨が回内
3. 第一MP関節は亜脱臼を起こす

参考文献：パチェラーコーステキスト第3版

ハイヒールの靴を履くと足趾が曲がるのは、長母趾屈筋の作用のためです。ヒールポジションの時MPは背屈しますがMP背屈だと長母趾屈筋の寸法が少なくなるので足趾を引っ張ることになります。そのために足趾が曲がるのです。ハイヒールの靴はトーボックスが高くなければ足趾の上が靴に当たってしまいます。

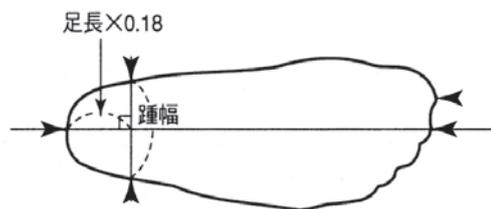
パット調整は中足骨パットを入れることにより短母趾屈筋にアプローチして足趾が曲がるのを元に戻すようにします。ハイヒールの場合には中足骨パットは通常よりも少し後ろに下げます。



参考 URL : <http://www.i-l-fitness-jp.com/aboutbody/muscle/MB2-13-03.html>

3. 歩行

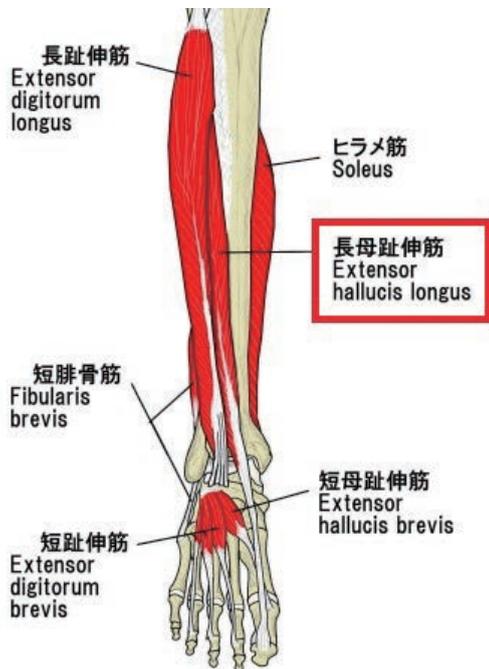
研究の結果、踵点から 18%の位置が歩いた時にほとんど変化がない（潰れない）場所とすることが分かりました。そのため踵幅に設定されています。



参考文献：プライマリーコーステキスト改訂 5 版

歩いたり走ったりすると踵裏に大きな負担をかけ損傷しますが、踵裏には毛細血管が豊富にきているのですぐに修復するようになっています。ちなみに地上 5cm から足が地面に着いた時は体重の 1.3 倍の力がかかります。走ると 3 倍です。

必ずどちらかの足が地面に着いているのが「歩く（歩行）」、両足が地面から離れた瞬間があれば「走る（走行）」です。まずは歩行から勉強す



参考 URL : <http://www.i-l-fitness-jp.com/aboutbody/muscle/MB2-12-04.html>

べきですが、実際は主要な筋肉の連動具合を知らないと歩行は分かりません。

足が地面に着いている時間は 1 歩行周期の 60%を占めます。両足が着いているのは 20%です。両足が着いている時間が 0%は走行ということになります。

また踵が着地するとき長母趾伸筋が働くので母趾が上に上がります。

片足が地面に着き、離れ次に着くまでがストライドです。足跡幅（歩隔という）が狭いと（支持基底面積が狭いため）不安定になりますが歩行スピードが上がり、広いと安定しますが歩行スピードが落ちます。

今日はここまで。次回は関節運動の勉強をしましょう。

シューフィッター懇親会

講座後、シューフィッターの繋がりを深めるための懇親会を開催いたしました。初めて参加される方も大勢いてシューフィッターの輪がドンドン広がっています！

ご参加くださった方、ありがとうございました。懇親会には阿部先生もご参加いただきました♪



熱心な先生と生徒がいると居酒屋でも白熱教室が始まります (^o^)



阿部 薫 (あべかおる)

新潟医療福祉大学大学院 教授 博士 (総合社会文化) 義肢装具士

【専門分野】靴医学、靴人間科学、運動機能解剖学、歩行分析学、義肢装具学

【学歴】日本大学大学院博士後期課程修了・博士 (総合社会文化)

【職歴】元・防衛医科大学校病院防衛庁技官、現在：新潟医療福祉大学大学院医療福祉学専攻義肢装具自立支援学分野長 (博士後期課程・修士課程) / 医療技術学部義肢装具自立支援学科・教授。平成 21 年度より同大学大学院にて、日本で初めて靴とヒトの歩行の関係を科学的に研究する「靴人間科学」講座を担当している。



かわったデザイン。
でも裸足とおなじかたちです。

F H A 会 員 企 業 紹 介 ②

兵庫県川西市でドイツのコンフォートシューズや履き心地にこだわった室内履きなどを扱っている株式会社アキツトレーディング様を訪問して、代表取締役 有田直之様にお話を伺いました。

株式会社アキツトレーディング

- ・ 創 業：1979年
- ・ 資 本 金：10,000千円
- ・ 代 表 者：有田直之
- ・ 従 業 員 数：5名
- ・ 事 業 内 容：婦人靴・紳士靴の輸入、卸売、小売
- ・ 所 在 地：〒666-0006 兵庫県川西市萩原台西3-109

株式会社アキツトレーディングは阪急電車川西能勢口駅よりバスに乗り最寄のバス停から急な坂を5分ほど上がった、大阪平野を一望できる素晴らしい環境にあります。ご自身もパチャラーである有田社長に創業から今に至るまで興味深いお話をお聞きしました。

—創業当時から今に至るまでの話

元々は大手の繊維会社にいたのだが、とある縁で変わった形のドイツ靴「ヤコフォーム」と出会い、あまりにも素晴らしい履き心地に惚れ込みヤコフォームを扱う会社を始めた。20年前に販売したヤコフォームが今、修理に持ち込まれる。そのような丈夫で流行廃りの無い靴だからこそ今までやってこれたんだと思う。元々、物作りが好きなので靴を修理する事は楽しい。ただし私は靴は作らない。自分が出来るのは修理のみ。自分のできる範囲でお客様に喜んでもらう。

昔は「コンフォート」という言葉が無く、ヤコフォームのいびつな形（本当は裸足に一番近い形）を売るのに20年くらい苦労した。その時も靴選びに困っている方々に向けて販売していたので通販を活用した。その時代は「眼鏡と靴は通販で買わない」と言われており、その時に「靴を通販で売られるのは靴屋の恥」と言われて馬鹿にしていた人が今でもヤコフォームを買っている。かつて「有田靴」と揶揄されたヤコフォーム、室内履きの「ハフリンガー」と履き心地に惚れ込

んだ物だけを、ずっとコツコツやってきた。「理屈が合っていて非常識」な事にはビジネスのチャンスがある。

—現在の状況は？

楽観できる状況では無いが、いつも脇を締めて身の丈に合った仕事をする事を心がけている。靴修理は月100足。多い時は200足を基本的に私1人でやっている。ほとんど利益は出ないが赤字では無いのでなんとかやっているとける。毎日、必死に楽しんでやっている。年齢的にしんどいと思う事はあがるが、嫌だと思った事は一度も無い。いつもありがたいと思っ

—シューフィッターになった経緯

シューフィッターの資格を取った理由は小売店のシューフィッターがどういった事で困っているか、どういった悩みを持っているかを知って解決してあげたいと思ったから。それを知る事によって商品を提供する側としての解決策を販売する側に提案できる。そのためにシューフィッティングを知りたかった。売り手側と作り手側が情報共有できて



インタビューを終えて…

社長の有田様の豪快なお話しぶりの底にある、気遣い、気配りがとても印象的でした。私のコーヒーが冷めたら温め直してくださいだったり、帰りには目的地までの電車の行き方を事細かに教えてくださいだったり。ちょっとした事ですが、遠方から来た私にとってとても嬉しいお気遣いでした。豪快さの裏にあるきめ細かさ、かつ身の丈に合った堅実な事業展開をされているところにアキツトレーディング様の強さをみただけです。ご多忙のところ長時間お話しいただいた有田社長、社内を丁寧に案内くださいました有田あづさ様、ありがとうございました。

(インタビュー：原田研究員)



F H A 会 員 企 業 紹 介 ③

「瞬足」や「アキレス・ソルボ」で有名なアキレス株式会社様の足利第一工場を訪問して、シューズ部門担当 兼 シューズ製造本部長の取締役 永島照明様にお話を伺いました。

アキレス株式会社

- ・ 設 立：1947年5月
- ・ 資 本 金：146億4千万円
- ・ 代表取締役社長：伊藤 守
- ・ 従業員数：1,351名
- ・ 事業内容：シューズ製品、プラスチック製品、産業資材製品の製造
- ・ 所 在 地：〒169-8885 東京都新宿区北新宿 2-21-1 新宿フロントタワー

アキレス株式会社といえば子ども靴「瞬足」で知らない人はいないほどの日本有数のメーカーです。靴のイメージが強い会社ですが、プラスチック加工技術がコアにあり同社の強みとなっています。それをベースに多方面で事業展開されており、その一つがシューズ事業になります。

—現在の状況は？

正直言って厳しい。為替が円安に振れているのと、シューズ事業メインの子ども靴が価格競争に巻き込まれている。昔は2,000円の壁があった子ども靴の価格帯を「瞬足」で引き上げていたのだが、大人のスニーカーブームで売上を伸ばしていたグローバルブランドが、ブームが落ち着いてきたため、ここにきて子ども靴に進出してきて競合が激化している。

当社の販売シェアの高い上履きも「子どもの上履きにまで高いお金を出せない」といった考え方がまだ一般的で、新製品開発や地道な啓蒙活動で単価を上げる努力をしているが、なかなか実っていないのが現状。ただ上履きは足利工場で作っているので、「Made in Japan」をアピールして単価を上げることに真剣に取り組んでいきたい。



—これからの展望は？

販売数が増えない今、「数」よりも「質」重視にシフトしていく。子ども靴の現状を維持したうえで、単価の高い大人向けの商品を強化していく。そのためにカンボジアに合弁で新工場を作った。「アキレス・ソルボ」や「ALL DAY Walk」により一層、力を入れていくとともに、新素材「メディフォーム」でランニングシューズ分野に本格参入する。ゆくゆくは「メディフォーム」の括りでランニング、ウォーキング、トレッキングのバリエーションを増やして「スポーツカテゴリー」を確立したい。そして自分たちで作った物を自分たちで売る「アキレス・ソルボ」のショップをもっと増やしていきたい。

—御社ならではの取り組みは？

プラスチック加工技術を活かし「メディフォーム」のような新しい素材を開発して、新製品を生み出していく事。子ども靴で「瞬足」のシェアが高いので、知名度を生かした「陸上教室」を開催して子どもに対する啓蒙活動に取り組んでいる。また「足育」という切り口で、子どもの足の健やかな成長を考えた靴を作って、計測会を実施しながら売るといった草の根運動も行っている。さらには「瞬足」10周年を記念して「出前講座」を立ち上げ足育についての啓蒙活動を行っている。昨年は30カ所以上で開催した。

—シューフィッターに伝えたいこと

子どもはこれからの日本を担っていく「国の宝」だと思っているので、子ども達の健やかな成長に繋がる靴を提供したり、靴選びのお手伝いをすることがシューフィッターの存在意義だと思う。

インタビューを終えて…

永島様のストレートで説得力のあるお話に引き込まれました。厳しい状況の中でも下を向かず明るく前を、未来を向いている姿勢に感銘を受け、シューフィッターとして我々にもできる事がまだまだたくさんあることを改めて気づかせてくれる機会になりました。永島様をはじめ、ご同席いただいた企画開発部部长 塚越様、課長 亀山様、ご多忙のところ長時間ありがとうございました。(インタビュー：原田 研究員)

第8回幼児子ども専門コース認定者一覧 (2017年1月1日認定)



氏名	会社名
安藤 恵子	Gooth (グース)
遠藤 睦代	エンドー あかい靴店
西濱 有美	カワノ
池田 美雪	京王百貨店 新宿店
石岡 周	エレヌ
原 和彦	そごう・西武 そごう広島店

氏名	会社名
鈴木 絵美留	センスイミリア
松永 明美	東急百貨店 本店
河野 賢	そごう・西武 そごう横浜店
門田 洋子	仔熊
真辺 裕恵	アシックスジャパン
東 義洋	チヨダ東京靴流通センター川越の場店

氏名	会社名
羽賀 みゆき	アカチャンホンポ
三壁 しのぶ	そごう・西武 そごう横浜店
藤村 香里	遠鉄百貨店
村野 夏夫	ロビンフット 大森店

(受講者の声) 幼児子ども専門コースは、プライマリーコースを受講する時から受講したいと決めていました。2年半前より、子どもの足に触れる機会が増え、子ども靴や子どもの足についてもより深く学ぶことができるのではないかと考えていました。講義では、子どもの足の特徴や成長について子ども靴の知識だけでなく実際のお子さんにも協力してもらってのシューフィティングととても濃い内容のものでした。講習日前日に体調を崩した私を事務局の皆さんが温かく見守ってくださり周りの受講生の方の励ましもあり、みなさんにサポートしてもらっていると感じました。今回学んだ事を、一人でも多くの方にお伝えできるよう活動していきたいと思えます。
Good Foot & Good Healh Gooth (グース) 安藤 恵子

第17回バチラー (上級) コース申込み受付中

日程：2017年7月～2018年3月(予定)
スクーリング3日間×3回(7、11、3月)
会場：東京・両国国際ファッションセンター
受講料：260,000円(税別)

第6回シニア専門コース申込み受付中

日程：2017年10月5日(木)、6日(金)(予定)
2日間
会場：東京・両国国際ファッションセンター
受講料：66,000円(税別)

第9回幼児子ども専門コース申込み受付中

日程：2017年12月6日(水)、7日(木)(予定)
2日間
会場：東京・両国国際ファッションセンター
受講料：66,000円(税別)

書籍紹介



似合う靴の法則でもっと美人になっちゃった!
FHA認定バチラー・オブ・シューフィティングでプライマリーコース実技指導員の佐々木恵氏が監修した本。全ての女性の関心事「美」とシューフィティングを融合した新しい切り口の画期的な一冊。マンガやイラストが多量に、とても読みやすい。軽いノリの本に見えるが、解説は上級シューフィッターがしっかりと監修しており非常に説得力がある。全てのシューフィッターに読んでいただきたい一冊です!

監修：佐々木恵
価格：1,188円(税込)
出版社：リベラル社
発売日：2017年1月20日



靴のソムリエと
呼ばれる専門家集団
**シューフィッターに
頼めば歩くことが
もっと楽しくなる**

婦人靴、紳士靴、子ども靴、シニア靴、ウォーキングシューズの上級シューフィッターたちが、初めて語るフィッティング技術。その奥深さにあなたは、まだ気づいていない。

一般社団法人 足と靴と健康協議会編 5月発売
四六判並製・本体1,400円(税別) 発行・キクロス出版

- ※足や靴に関する講演会、計測会等のシューフィッターとしての活動は事務局までご連絡ください。当会HP「シューフィッター活動報告」に掲載いたします。
- ※勤務先や自宅住所等を変更した時は必ず事務局までご連絡ください。連絡が無い場合はトレデュニオンや補習講座、資格更新の案内等をお届けできないことがあります。

ホームページ FHA/SFC 会員専用パスワード：kmhs7646

○…トレデュニオン…○

“トレデュニオン”は、フランス語です。英語ではHyphen (ハイフン) にあたります。FHA事業理念をもとにFHA会員、SF、SFC会員の相互を密接に結ぶ情報誌という意味で命名しました。

VOL.54 (通算89号) 2017年4月1日発行
〈編集・発行〉一般社団法人 足と靴と健康協議会
〒111-0032 東京都台東区浅草 7-1-9
Tel. (03) 3874-7646 Fax. (03) 3875-0880
Email fha@tokyo.email.ne.jp URL http://www.fha.gr.jp/
禁・転載複製

表紙デザイン：株式会社ジャルフィック 池田正晴